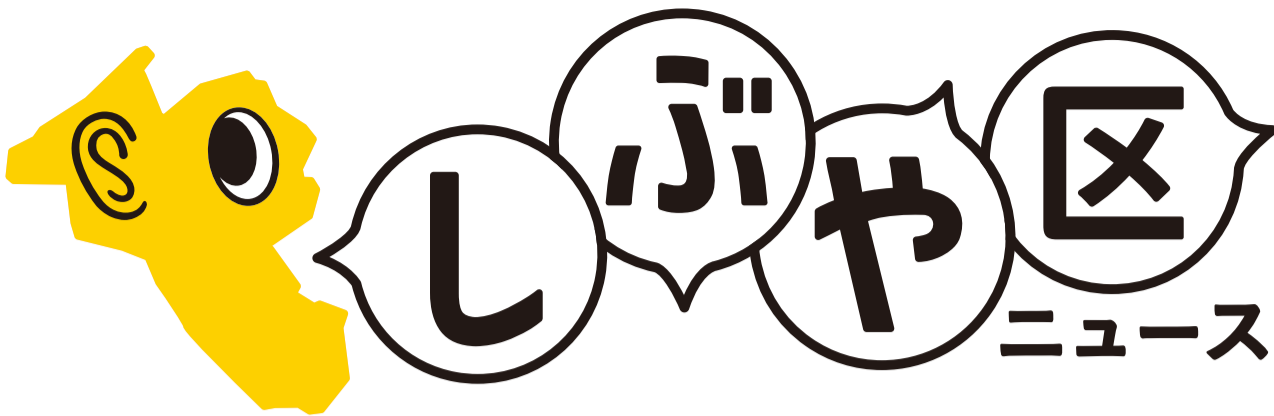


顔が見える。声が聞こえる。人をつなぐ。渋谷区からのお便りです。



平成30年
(2018年) 2月1日

No.1378

発行 | 渋谷区
編集 | 広報コミュニケーション課
住所 | 〒150-8010 渋谷1-18-21
電話 | 03-3463-1211 (代表)
公式HP | www.city.shibuya.tokyo.jp/
公式Twitter | @city_shibuya



社会教育館まつり・文化祭実行委員会の皆さん

つながり広がる地域の祭典。

日頃の活動が花咲く、渋谷区の「街の文化祭」。

2 | 手作りのお祭りが、
3 | 渋谷区のふれあいの場となる。

4 | 社会教育館まつり・文化祭
5 | ほか

6 | 認知症フォーラム
7 | ほか

8 | 暮らしの情報
11 |

★渋谷区役所は庁舎建替えのため、仮庁舎へ移転しています 移転先▶ 渋谷1-18-21

手作りのお祭りが、渋谷区のふれあいの場となる。

渋谷のラジオで
出張インタビュー

毎年2・3月に行われる社会教育館のまつり・文化祭。4館の実行委員会の皆さんに、見どころなどについて伺いました。



1年の活動の
集大成を見せる場、
まさに文化祭です。

千駄ヶ谷社教館まつり
実行委員長
おおたにひでとし
大谷英利さん



「今年も頑張ったね」と、みんなで声を掛け合えるのがうれしいです。

えびす社教館まつり
副実行委員長
ささきかずこ
佐々木和子さん



この機会に、若い世代にも社会教育館の存在を知ってほしいですね。

幡ヶ谷社会教育館文化祭
実行委員長
ふくだかずお
福田一雄さん



大人が頑張る姿は、子どもたちの学びにつながると思っています。

上原社会教育館文化祭
実行委員長
あかおきてつ
赤荻 徹さん

社会教育館で行われるまつり・文化祭とは、どのようなお祭りですか？

大谷：地域の社会教育館を利用して、学習や趣味の活動をしている団体の皆さんが、展示やステージで1年間の活動の成果を発表するお祭りです。普段はほかの団体の活動を見たり、情報を交換する機会が少ないので、毎年とても刺激を受けます。「街の文化祭」という言葉がぴったりなイベントですね。

佐々木：参加者のほとんどは地域の人なので、当日は「元気?」「最近どうしてる?」と声を掛け合う姿もよく見られますね。皆さんの触れ合いの場にもなっているお祭りだと思います。

福田：私が実行委員になった当初は、限られた地域からの来場者が多かったのですが、最近は外部への発信を強化したことによって、区外から来られる人も増えてきました。いろんな人を楽しんでいただくために、団体の皆さんやスタッフと一緒に新しい企画を考えて、一生懸命に作っているお祭りです。

赤荻：身近にある施設でたくさんの発表や体験ができるので、団体の皆さんもお客さんも、この日をとても楽しみにしています。この文化祭があることで、各団体の横のつながりも広がるので、地域にとっては欠かせないイベントではないでしょうか。

皆さんが実行委員になったきっかけを教えてください。

大谷：自宅の近くに千駄ヶ谷社会教育館があるので、いろいろな場面で利用させていただき、お世話になっていました。6年ほど前に社会教育館のスタッフから実行委員会のことを聞き、手伝いを始め、昨年からは実行委員長になりました。

福田：私は、8年ほど前に仲間とハンドベルサークルを作り、幡ヶ谷社会教育館で練習を行ってきました。そしてこの活動をきっかけに、もっと地域貢献ができないかということで実行委員会に入りました。若い力が必要だという団体の皆さんからの後押しもあり、2013年から実行委員長として活動しています。

佐々木：私は、恵比寿社会教育館で活動している書道サークルに1992年に入って、実行委員会の活動にも参加するようになりました。しばらくして実行委員長になり、7・8年活動した後、一昨年から副実行委員長として実行委員長を支えています。

赤荻：私は2003年から、上原社会教育館でダウン症や自閉症の子どもを中心とした絵のサークル活動をしています。長く活動している中で、地域の人から実行委員会へのお誘いがあり、3年前から実行委員長を務めさせていただいています。

実行委員会の具体的な仕事について教えてください。

大谷：千駄ヶ谷社教館まつりは、8月に役員が集まる準備会があります。そして、各団体に参加するかどうかを確認した後に、12月の全体会ですり合わせて、時間割を決める流れです。実行委員の皆さんもベテランが多いので、例年スムーズに準備ができていますね。

佐々木：同じく、えびす社教館まつりも慣れた人ばかりなので、準備の段階では大変なことはありませんが、当日は忙しく動き回っています。参加している町会が、カレーライスや豚汁、いなりずしやサンドイッチなど、いろいろなものを作って販売しているところや、受付、チャリティーバザーの様子など、あちこちを見て回っていることが多いですね。

まつり・文化祭の運営に携わっていて、やりがいを感じるのはどんな時ですか？

福田：東日本大震災が起きた翌年の社会教育館まつり・文化祭の時、「こんな時だからこそ力を合わせて頑張ろう」とみんなの心が一つになったと感じました。チャリティーバザーの売り上げも良く、売上金を被災地へ送ることができました。その時の経験があったからこそ、地域の絆を感じながら活動できることはありがたくて、この街のために頑張ろうという気持ちが湧いてきます。

赤荻：同じ場所を使って定期的に活動し、努力している人たちが、お互いの発表を見て、「自分自身ももっと頑張ろうと思った」という声をよく聞きます。そうしてほかの団体とつながりながら、刺激を与え合っている様子を見ると、この文化祭があつてよかったと心から思いますね。また、大人が一生懸命に発表する姿や熱中する姿から、子どもたちが学ぶこともとても多いと思います。私自身、たくさんの人のキラキラした表情を見ると、やりがいを感じてうれしくなりますね。

幡ヶ谷と上原の文化祭では、毎年テーマを設けていると伺いました。

福田：毎年、出展される団体の皆さんに文化祭についてのアンケートを取る際に、どんなテーマでやりたいかを聞いています。幡ヶ谷社会教育館では、今年のテーマを「今日の感動、明日への喜び」に決めました。

赤荻：上原社会教育館は、ずっと「しあわせのわ」をテーマにしています。今年は「みんなでつくる」という一文を入れたいと参加者から提案があったので、「みんなでつくるしあわせのわ」と掲げています。

各館のまつり・文化祭の見どころを教えてください。

大谷：千駄ヶ谷は、国立能楽堂や将棋会館、鳩森八幡神社の富士塚など、日本の伝統文化にまつわる場所が多い地域です。そのような文化に着目して、毎年伝統芸能の発表があることが特徴ではないでしょうか。

福田：幡ヶ谷社会教育館は、区内の社会教育館の中で一番歴史が古いのですが、新しいものを取り入れながら、昔からある古き良きものを受け継いでいくことを大切にしています。中でも、代々木もちつき唄保存会の皆さんによる餅つきは、地域の伝統を守る第一歩につながると思っていますね。

赤荻：上原社会教育館は、幼児からお年寄りまで、文化祭に向けて熱のこもった準備をしているので、発表のすべてが見どころです。今年は、大神楽や落語、マジック、バルーンアート、映画の上映、パラリンピック正式競技であるポッチャの体験など、みんなで楽しめる2日間にする予定です。

佐々木：恵比寿社会教育館は、地下に音楽室と体育室があるので、そこで音楽やダンス、空手の発表、卓球などを行います。特徴は、大人気のチャリティーバザーです。未使用のタオルやせっけん、文房具など、たくさんの人に出品していただいて、当日は開館する前からお客さんが並んでくださいます。このバザーの売り上げは被災地などに寄付をしています。

最後に、まつり・文化祭への意気込みや今後の抱負をお願いします。

大谷：皆さんに楽しんでいただけるイベントだと思いますので、普段社会教育館へ来る機会がない人にも、たくさん来ていただきたい

ですね。子ども向けのスタンプラリーなども実施する予定なので、お友達やご家族と一緒に、ぜひ遊びに来てください。また、私自身も、ほかの社会教育館のまつりや文化祭には行ったことがないので、今年も行ってみようと思っています。

赤荻：各団体の発表はもちろん、バリエーションに富んだ企画や体験も用意しています。私自身、毎年皆さんの発表を見て、誰よりも感動しているので、皆さんにも、きっと楽しんでいただけたと思います。

福田：参加団体の皆さんは、この日に向けて全力で頑張っています。ぜひその雄姿を見に来てください。実行委員としても、もっと来場者を増やすために、情報発信などに力を入れて頑張りたいと思いますし、今後は、ほかの社会教育館と連携して、同じテーマでやるという試みもやってみたいですね。

佐々木：渋谷区の社会教育館は、地域の人たちに少しでも楽しく豊かに生活してもらいたいという思いのもとに運営されています。そういう場所を守るためにも、この社会教育館まつり・文化祭を大切にしていきたいと思っています。皆さんが楽しく過ごせるように、私たち実行委員も頑張っていますので、ぜひ遊びに来てくださいね。

第29回 千駄ヶ谷社教館まつり
2月10日(土)・11日(祝) 10:00~16:00

第33回 ながやと音楽まつり
2月11日(祝) 10:00~16:20

第39回 幡ヶ谷社会教育館文化祭
2月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00

第26回 上原社会教育館文化祭
2月24日(土)・25日(日) 10:00~17:00 (25日は16:00まで)

第36回 えびす社教館まつり
3月10日(土)・11日(日) 10:00~16:15 (11日は16:00まで)

※詳しくは4・5ページをご覧ください。

社会教育館まつり・文化祭実行委員会の皆さんのインタビューは、2月6・13日に「渋谷隣人祭り」で放送予定。

※紙面に掲載している情報は、30年2月1日現在のものです。

問 広報コミュニケーション課 広報係 ☎3463-1287 📠5458-4920

<p>渋谷区の番組を放送中です</p> <p>ラジオ しぶや区ニュース (10分間) 月~木 11:00/16:00/21:50 「しぶや区ニュース」の情報を発信します</p>	<p>渋谷隣人祭り (45分間) 火 11:10 渋谷区で活躍する人たちが登場します</p>	<p>ラジオ しぶや区ニュース (区長の部屋ほか) (10分間) 金 11:00/17:00/19:50 長谷部健 渋谷区長が出演します(ラジオしぶや区ニュースの内容になる場合あり)</p>	<p>渋谷のくらし (30分間) 金 17:20 地域の催しなどの様子を伝えます</p>
--	--	---	--

ラジオ しぶや区 ニュース × 渋谷区 とは？

「しぶや区ニュース」では毎号、「渋谷のラジオ」と連動したページを掲載。「しぶや区ニュース」と「渋谷のラジオ」が連携して、人と人のつながりが広がる紙面をお届けしています。

周波数: 87.6MHz FM ☆公式アプリでも聴取可能

住所 | 渋谷区3-22-11 サンクスプライムビル1階 TEL | 6712-6876
FAX | 5778-9620 E-MAIL | info@shiburadi.com HP | https://shiburadi.com/